

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第25週（2026年6月15日～2026年6月21日）

令和8年6月24日

★レジオネラ症に注意！

例年、梅雨時から秋にかけてレジオネラ症の報告が増加します。

レジオネラ症はレジオネラ属菌が原因の感染症です。重症な呼吸器症状を起こす「レジオネラ肺炎」と、一般的に軽症な「ポンティアック熱」の2種類があります。

高齢者や糖尿病等の基礎疾患のある人は重症化しやすく、急激に悪化し命にかかわる場合もあります。

レジオネラ属菌は、広く自然界(河川、土壌など)に生息している細菌で、加湿器や浴槽のバイオフィルム(ぬめり)にも生息している可能性があります。エアロゾル(細かい霧やしびき)の吸入などによって感染します。ヒトからヒトへ感染することはありません。

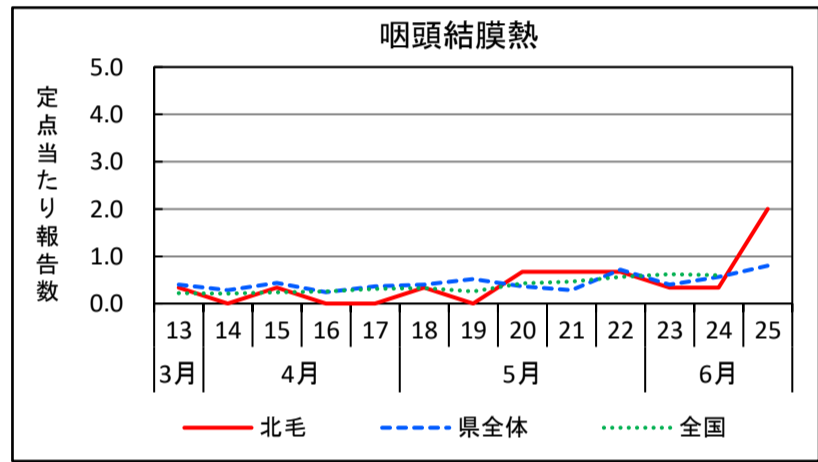
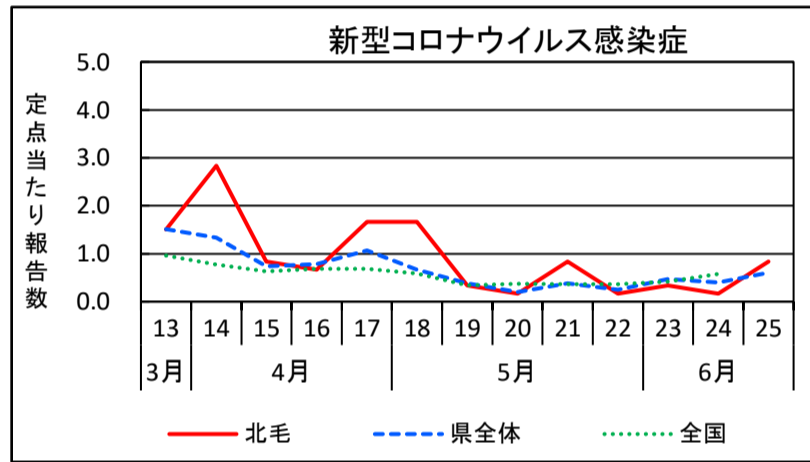
予防・対策

- ・エアロゾルの発生する高圧洗浄、粉塵の発生する作業をするときは、マスクを着用しましょう。
- ・加湿器や浴槽は、こまめに清掃しましょう。
- ・エアコンのフィルターは定期的に掃除しましょう。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

報告はありませんでした

6/24
ドレミの日



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	41.17	69.36	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	-	0.04	流行性角結膜炎	-	0.10
新型コロナウイルス感染症	0.83	0.60	基幹定点把握疾患		
RSウイルス感染症	-	0.16	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	2.00	0.80		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	2.96	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	3.67	7.28	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.20	マイコプラズマ肺炎	-	0.44
手足口病	-	1.52	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	1.33	0.16	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.11
突発性発しん	0.33	0.76	インフルエンザ（入院患者）	-	0.22
ヘルパンギーナ	-	0.88	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	1.00	0.78
流行性耳下腺炎	-	0.08			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166